



平成 23 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 早川 信正
(コード番号 7999 東証第1部)
問合せ先 経営管理本部 部長 阿部 利彦
(TEL. 03-5740-8700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 23 年 8 月 10 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	11,000	500	900	700	15.23
今 回 発 表 予 想 (B)	10,580	463	680	△ 289	△ 6.31
増 減 額 (B - A)	△ 420	△ 37	△ 220	△ 989	
増 減 率 (%)	△ 3.8	△ 7.4	△ 24.4	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	11,417	775	553	545	11.86

修正の理由

当第2四半期における経済環境は、円高の進行や東日本大震災の影響等もあり依然として不安定な状況で推移してまいりました。このような情勢下において、当社グループは積極的な販売活動と経費の削減対策等を展開してまいりましたが、売上高と営業利益では前回予想値を若干下回りました。さらに営業外費用(為替差損)および特別損失(特別退職金引当金)等の計上により、経常利益および四半期純利益は前回予想を大きく下回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

当第2四半期累計売上高および営業利益では、アジア地域においては当初計画を上回る勢いを示しておりますが、欧米地域における円高による影響が大きく、継続的に製品のコストダウンや販売費および一般管理費の削減等も実施してまいりましたが、前回予想値を若干下回る見込みとなりました。経常利益では、急激な円高の進行を受けて為替差損420百万円を営業外費用として計上したことにより、前回予想を大幅に下回る見込みとなりました。さらに平成23年5月31日にお知らせした欧州子会社の開発・製造関連部門の集約に伴い、特別退職金引当金749百万円および棚卸資産評価損113百万円を特別損失として計上したことにより、四半期純利益段階では前回予想を大きく下回る見込みとなりました。

当下半期につきましては、円高の継続や欧米の経済情勢等の不透明感などの流動的な要素が多いため、現時点では合理的に業績を予想することが難しくなっております。従いまして通期業績予想につきましては、算定中のため今後明確になり次第速やかに開示いたします。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上